

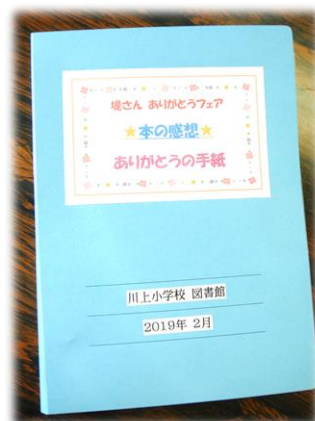
川上小学校 学校だより

清流



平成31年 2月15日 文責 石丸 慎也

堤さん すてきな本を ありがとうございました！



毎年この時期、図書館では「堤さん ありがとうフェア」を開催しています。川上校区にお住まいの堤和之さんから毎年たくさんの本を寄贈していただいております。子ども達も今年はどんな本が届くのだろうと楽しみにしています。フェアの期間中、多くの子ども達が図書館を訪れました。

本を手にした子ども達の感想をお礼の手紙（冊子）としてまとめました。内容は「寄贈図書一覧」「図書委員からの手紙」「各学年からの手紙」「各学年みんなの感想」です。その中からいくつかの手紙を紹介します。

堤さんへ

堤さんコーナーで本を借りて、その本を開くまでとてもドキドキワクワクして、読み終わると「おもしろかった～」と思います。毎年、いろんな感情になれるすてきな本をよろしくお願いします。

【図書委員6年 E・M】

堤さんへ

いつも川上小のみんなのためにたくさんの本をとどけてくださってありがとうございます。堤文庫の本はぼくの心を豊かにしてくれます。楽しい本を本当にありがとうございました。



【図書委員5年 I・K】

長きにわたり、本校に対する毎年多くの本の寄贈、本当にありがとうございます。この場を借りてお礼を申し上げます。たくさんの新しい本にふれるこのような読書習慣が、子ども達の豊かな人格形成につながっているのだと考えます。ここでも子ども達に対する地域の方の思いや力といったものを強く感じています。このような地域の方の思いを受け止め、自らもまたそうした思いをもって地域に貢献し、自分に与えてもらったものを還元していこうとする子どもがたくさん育っていくであろうと確信しています。

マラソンを頑張ってます！ ～ マラソン週間



節分を過ぎたこの時期、いちだんと寒さが増します。川上小学校では、この寒さを吹き飛ばそうと毎年「マラソン週間」と称し、全校児童が運動場をそれぞれのペースで一定時間、走ることに取り組んでいます。

昼休みが終わりにさしかかると音楽が流れ、子ども達は反時計回りに運動場を走ります。決して無理をせず、楽しく走ることが目標です。職員もいっしょに走ります。川上小の子ども達の元気な姿はここでも健在です。

マラソンに取り組んだ個人の記録は、ひとつの目安として佐賀市内の小学校、佐賀県の市町村、そして日本全県というように、自分が走った距離に相当する距離に合わせてワークシート（地図）に色をつけていきます。一人一人がどこまで距離を伸ばすのか楽しみです。

12年後のわたし ～ 6年生 立体作品づくり

6年生の図工では「12年後のわたし」というテーマで立体作品作りに取り組んでいます。作品を見ていると、手足が今にも動き出しそうで、顔の表情も優しい笑顔をしている作品ばかりです。モチーフとしては、学校の先生、ジュエリーデザイナー、調理師、アーティスト、ゲームクリエイター、会社員、プロ野球選手、ピアノの先生、警察官、助産師、習字の先生、アナウンサー、フラワーショップ、外科医などというように様々です。どの子の夢も叶いますように。



校長室から

授業の様子を見て回っているとき、音楽室から歌声が聞こえてきた。澄んだ声が音楽室へと誘う。教室へ入った。生き生きとした表情で歌っている子ども達の姿が目飛び込んでくる。照れている者などいない。もじもじしている者もない。きれいに織り重なる子ども達の歌声が耳を洗う。何だか“いいもの”を見せてもらったな。